

## 会務報告

## 〔電磁的メール理事会〕

## 2020 年度 一般社団法人 日本有病者歯科医療学会 第 1 回 理事会 議事録

発 信：2020 年 3 月 8 日（日）

期 限：2020 年 3 月 13 日（金）

## 〔審議事項〕

第 29 回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会の中止・延期について

## 〔審議結果〕

理事総数 32 名全員から賛成を得たので、電磁的方法による規定により、本事項は承認された。

## 会務報告

## 2020 年度 一般社団法人 日本有病者歯科医療学会 第 2 回理事会 議事録

日 時：2020 年 7 月 10 日（金）17：00～19：00

ハイブリッド開催

場 所：フクラシア東京ステーション 5 階会議室 I

（東京都千代田区大手町 2-6-1

朝日生命大手町ビル 5F）

## 出席者：

今井 裕 理事長より理事の過半数以上の出席をもって本理事会は成立していることが宣せられた。議長は定款第 32 条により理事長が務める。

出席理事 31 名、欠席理事 1 名（委任状 1 名）

出席監事 1 名、欠席監事 1 名

出席顧問 1 名、欠席顧問 1 名

部会連絡委員会 会場出席

西條 英人 先生、石井 良昌 先生、

河合 峰雄 先生、田中 彰 先生、

第 28 回大会準備委員長 笠松 厚志先生

## 開会の辞

今井 裕 理事長より、新型コロナウイルス感染症蔓延の怖れもあり、本理事会は国の指針に従って会議時間 1 時間程度を目途としたい。そのため、各委員会報告等報告事項は会議後半に移し、まず会務報告、協議事項からお諮りいただきたい旨の発言があった。また、今回は当学会初めての会場と Web というハイブリッド開催であるので至らない点もあるかと思うが、理事の皆様のご協力を賜り成功させたいとの発言があった。

## 〔報告事項〕

## 1. 2019 年度会務報告について

今井 裕 理事長より報告があった。

## 1) 2019 年度会員の推移

2018 年度会員総数 2,151 名\*

2019 年度新入会員数 298 名

2019 年度退会会員数 151 名

2019 年度会員総数 2,298 名\*\*

（歯科医師 2,062 名、医療従事者 236 名）

\*：2018 年 12 月末現在

\*\*：2019 年 12 月末現在

## 2) 慶弔報告

〔名誉会員〕光安 一夫 先生 2019. 3. 25 ご逝去

〔名誉会員〕大曾根 洋 先生 2020. 1. 26 ご逝去

〔名誉会員〕田邊 晴康 先生 2020. 4. 6 ご逝去

〔名誉会員〕赤坂 庸子 先生 2020. 5. 1 ご逝去

## 3) 2019 年度事業

## (1) 第 28 回日本有病者歯科医療学会総会開催

日 時：2019 年 3 月 1 日（金）、

2 日（土）、3 日（日）

場 所：千葉市民会館

総会長：丹沢 秀樹 先生

## (2) 第 20 回学術教育研修会

日 時：2019 年 3 月 2 日（土）

（28 回総会時同時開催）

場 所：千葉市民会館

講 演：「肺炎の治療と口腔ケア」

## (3) 第 9 回学術教育セミナー

日 時：2019 年 11 月 17 日（日）

場 所：東京女子医科大学 臨床講堂 I

代表世話人：安藤 智博 先生

（東京女子医科大学 医学部歯科口腔外科）

## (4) 会議開催

## A) 社員総会(代議員会)

第1回 2019年3月1日(金)

## B) 理事会

第1回 2019年3月1日(金)

第2回 2019年7月5日(金)

お祝いの会

第3回 2019年12月10日(火)

## C) 常任理事会

第1回 2019年3月1日(金)

第2回 2019年5月28日(火)

## D) 各種委員会

第1回 2019年3月1日(金)

## E) 第1回試験問題作成委員会

第1回 2019年1月15日(火)

## F) ARONJI 共同研究合同委員会

第1回 2019年1月27日(日)

## G) ガイドライン関連会議

第1回 2019年3月17日(日)

WG会議

第2回 2019年12月26日(木)

## H) 選挙管理委員会

第1回 2019年2月21日(木)

理事選開票

## I) 専門、認定委員会

第1回 2019年2月24日(日)

認定医、専門医、指導医試験

## (5) 機関誌発行

第28巻第1号 発行

第28巻第2号 発行

第28巻第3号 発行

第28巻第4号 発行

第28巻第5号 編集

第28巻第6号 編集

## (6) 会費請求について

2019年4月 会費請求(機関誌と併せて送付)

2019年8月 会費請求(機関誌と併せて送付)

2019年10月 会費請求(機関誌と併せて送付)

## 〔協議事項〕

## 1. 2019年度決算

岩淵 博史 財務委員長より説明があり、挙手により承認された。

## 2. 2019年度会務ならびに会計監査報告

白川 正順 監事より会計報告には問題なく適切に処理されている旨の監査報告があり、挙手により承認された。

## 3. 2021年度事業計画

今井 裕 理事長より事業計画について説明があり、挙手により承認された。

## 1) 第30回学術大会・総会開催

(第22回学術教育研修会同時開催)

日 時: 2021年2月26日(金)～28日(日)

2月26日(金)

役員会、委員会、役員懇親会

2月27日(土)～28日(日)

総会・学術大会

開催場所: 静岡県熱海市 ホテル ニューアカオ

## 2) 会議開催

常任理事会、理事会、代議員会、各種委員会

## 3) 学会誌発行

「有病者歯科医療」

第29巻第1号、2号、3号、4号、5号、6号

## 4) 学術教育セミナー開催

第11回学術教育セミナー

## 5) スキルアップセミナー開催

## 6) ICD 制度講習会開催

第30回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会時

## 7) その他 本会の目的に必要な事業

## 4. 2020年度・2021年度予算案

2020年度予算案について岩淵 博史 財務委員長より、実際にはすでに年度の途中となっているので各委員会の長の先生は事業費の予算を立ててご報告をお願いしたいとの補足説明があり、挙手により承認された。

2021年度予算案について岩淵 博史 財務委員長より説明があり、挙手により承認された。30周年事業について今井 裕 理事長から補足説明があった。2021年度は30周年の節目となっている。新型コロナウイルスの関係でどのようになるか見えない点が多いが、様々な場合を想定して準備していきたい。30周年事業予算については300万円を計上しているが、これは来賓(招待)に係る費用や会場その他一切を含めているもので、近年の他学会の記念事業等を見ても同等と判断していると説明があり、挙手により承認された。

## 5. 人事について

下記の人事について、挙手により承認された。

## 新代議員候補者

被推薦人 氏名	所属 区分	所 属	講 座	推薦人
靱島 桂子	病院	浜松医療センター	歯科口腔外科 部長	内藤 克美
内田 大亮	医学部	愛媛大学大学院 医学系研究科	口腔顎顔面外 科学講座	今井 裕
大橋 誠	麻酔	日本歯科大学 新潟病院		石垣 佳希

## 代議員を辞退された先生方（ご退職）

氏 名	役 職	所 属
栗田 賢一	代議員	愛知学院大学歯学部
城 茂治	代議員	奥中山高原歯科クリニック

## 6. 認定・専門医制度について

## 1) 第9回認定医・専門医・指導医試験の結果について

大木 秀郎 専門・認定委員長より、認定試験の結果について、総合的に審査した結果、下記の認定医申請者 88 名、専門医申請者 41 名、指導医申請者 10 名、申請施設 11 施設を合格とすることになった旨が報告され、挙手により承認された。

## 認定医 合格者（88 名）

1	長 太一	2	小山 貴寛	3	山田 宗季
4	林 樹	5	中村 陽介	6	佐藤 良樹
7	鈴木 大介	8	今野 泰典	9	吉岡 元
10	石濱 嵩統	11	深見 隼人	12	池田 順行
13	土屋 絵美	14	森川 泰希	15	星野 大地
16	谷口 広祐	17	水元 大貴	18	中尾 晶子
19	矢口絵莉香	20	坐間 学	21	永井 悠介
22	柴田 薫	23	原 八重子	24	河合 温子
25	澤木 廉	26	五十嵐秀光	27	森 宏樹
28	神谷 洋子	29	墓田 真弥	30	杉山 雄紀
31	柴野 正康	32	千葉 隼人	33	平澤 貴典
34	海住 直樹	35	清水 志保	36	萩野 貴磨
37	吉村 伸彦	38	箱山 友祐	39	結城龍太郎
40	立澤 彩乃	41	宮 千尋	42	永井 清志
43	黒川 聡司	44	土谷 絵里	45	山本 英章
46	角 伸博	47	松田 真也	48	高嵩 森彦
49	高井 美玲	50	黄 文蘇	51	桑迫 翔子
52	結城百合子	53	安田 麻子	54	後藤 由和
55	齋藤 芳秀	56	植原 亮	57	野口 博康
58	秋草 宏伸	59	藤村 光俊	60	五月女さき子
61	須藤 弘喜	62	尾崎 貴子	63	伊藤宗一郎
64	橋原 幸子	65	田賀 仁	66	泉 亜矢子
67	内山 貴夫	68	斎藤 忠仁	69	丹羽 慎弥
70	塚本 容子	71	柴山 知紗	72	林 幸央
73	大橋 勝	74	澤井 裕貴	75	武内 一広
76	松井 庄平	77	後藤 陽子	78	千喜良 緑
79	木村 功	80	佐藤 曾士	81	阿部 佳子
82	向山 仁	83	浜崎 啓吾	84	松澤 哲子
85	篠原 治征	86	荻澤 翔平	87	丹沢 秀樹
88	里村 一人				

## 専門医 合格者（41 名）

1	林 幸央	2	大橋 勝	3	澤井 裕貴
4	武内 一広	5	松井 庄平	6	後藤 陽子
7	千喜良 緑	8	木村 功	9	佐藤 曾士
10	阿部 佳子	11	向山 仁	12	浜崎 啓吾

13	松澤 哲子	14	畠山 成知	15	松村 和洋
16	池浦 一裕	17	川口 拓郎	18	福澤 景子
19	長谷川智則	20	三宮 範子	21	赤城 裕一
22	富永 浩平	23	田山 道太	24	酒井 博史
25	奥山 紘平	26	井出 信次	27	齋藤 正浩
28	梨 正典	29	高鍋 雄亮	30	安藤有里子
31	藤原 夕子	32	小松 紀子	33	塩谷 伊毅
34	奥村 圭佑	35	花本 博	36	高森 晃一
37	杉山 円	38	篠原 治征	39	荻澤 翔平
40	里村 一人	41	丹沢 秀樹		

## 指導医 合格者（10 名）

1	橋口 清光	2	渡邊 伸也	3	内田 大亮
4	青木 暁宣	5	猪俣 徹	6	井上 勝元
7	丹沢 秀樹	8	松澤 哲子	9	篠原 治征
10	里村 一人				

## 認定施設 合格（11 施設）

1	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院	太田 信介
2	国立病院機構 あきた病院	鈴木 史人
3	TMG あさか医療センター 歯科口腔外科	島崎 士
4	医療法人社団 伸永会 歯科中橋	内山 公男
5	茨城県立中央病院 歯科口腔外科	柳川 徹
6	ひだか病院	中谷 現
7	高井外科 DENTAL	高井 良招
8	筑波大学附属病院 歯科・口腔外科	福澤 智
9	国立循環器病研究センター 歯科・歯科口腔外科	鏡内 肇
10	千葉大学医学部附属病院 歯科・顎・口腔外科	丹沢 秀樹
11	愛媛大学医学部附属病院 歯科口腔外科・矯正歯科	内田 大亮

## 2) 暫定期間の扱い

2015 年に専門医を加えた新たな制度を暫定期間としてスタートして以来、2018 年、2019 年と二度の暫定期間延長をしたこともあり、対外的な信頼度の保持のためにも今年度からは通常試験にしていかがかとの提案があり、挙手により承認された。

## 3) 第10回認定・専門医試験について

COVID-19 により申請の先生方の事務作業の遅れを考慮することと、試験日については 2020 年の実施日が遅く、事後作業が困難であったため、大会発表までひと月確保したいとの判断から、申請締切を 12 月 10 日（水）、試験日 1 月 24 日（日）前後に設定との提案があった。試験日については、COVID-19 の状況を見て慎重に決定したいとの説明あり、挙手より承認された。

## 7. 第2回認定歯科衛生士試験の結果について

金子 忠良 認定歯科衛生士委員長より、認定歯科衛生士試験の結果について、総合的に審査した結果、下記の申請者50名を合格とすることになった旨が報告され、挙手により承認された。

認定歯科衛生士 合格者 (50名)

1	白井 貴子	2	長田 侑子	3	高本 愛
4	杉山 知穂	5	滝口 沙知	6	太田 那菜
7	安本 実央	8	辻 桃子	9	金澤 仁美
10	武田 千夏	11	荒川 知恵	12	佐々木彩子
13	佐藤 奈々	14	白水 美張	15	笹本 晴美
16	宇崎 直子	17	吉澤友美子	18	持田 雄子
19	太田 千史	20	西田 涼子	21	田嶋由香里
22	小島 優子	23	福地 春奈	24	矢野 菜々
25	仲村 麻美	26	楠 亜樹	27	所 紀子
28	佐故 姉子	29	多賀谷絵美	30	三浦 綾加
31	大坪 牧子	32	横山 滉介	33	大崎 亜砂
34	塚松 友紀	35	渡邊 理沙	36	眞野亜也子
37	松田 里香	38	牧内 絵美	39	婦山奈津美
40	田中 恵子	41	三井 真実	42	澤田 佳世
43	山田結岐乃	44	五十嵐香織	45	西山 麻美
46	池上由美子	47	荒尾 紀子	48	西島 秋子
49	西村美由紀	50	長谷川理紗		

## 8. 第30回総会・学術大会ならびに第22回学術教育研修会について

小笠原健文 第30回大会長より説明があり、挙手により承認された。

日 時：2021年2月26日(金)

27日(土)・28日(日)

大会長：町田市民病院歯科・歯科口腔外科部長

小笠原健文

会 場：ホテル ニューアカオ

静岡県熱海市

## 9. 創立30周年事業について

今井 裕 理事長より、2021年度予算の項で承認されたので改めて審議いただくことはないとの申し出がありこの項は協議済とした。

## 10. 第10回学術教育セミナーについて

西條 英人 第10回学術教育セミナー代表世話人から、新型コロナウイルス感染症蔓延の怖れから、開催形式をWeb開催へと変更したい旨の提案がなされた。

開催方式は3パターンほど考えられるが、録画・配信方式が予算面からも適当ではないかとの意見が出され、挙手により承認された。

## 11. 第11回学術教育セミナーについて

矢郷 香 学術研修委員長より、提案がされ挙手により承認された。

テーマ：未定

世話人：吉田 俊一 先生

(独立行政法人国立病院機構

霞ヶ浦医療センター 歯科口腔外科部長)

開催日：2021年10月ないし11月の日曜日のいずれか

場 所：国際医療福祉大学 三田病院

講 師：選定中

## 12. 第31回総会・学術大会ならびに第23回学術教育研修会について

今井 裕 理事長より、砂田 勝久 常任理事を大会長に推薦する旨が提案され、挙手により承認された。

## 13. 社員総会の開催について

今井 裕 理事長より、新型コロナウイルス感染症蔓延の折、代議員の先生方の健康と安全に配慮して、代議員の先生については極力委任状の提出をいただく方向で会場参加を少人数にしたいとの説明があり、挙手により承認された

日 時：7月31日(金) 17:00～19:00

場 所：フクラシア東京ステーション(予定)

開催形式：会場とWeb開催のハイブリッド方式

## 〔各種委員会報告〕

### 1) 安全管理医療推進(BLS含)委員会

見崎 徹 委員長より、今年度の報告事項としては歯科治療内容に応じた全身状態については継続審議、来年度に向けては本委員会で医療事故を収集、分析するために委員会名称の変更、活動内容の見直しする予定との報告があった。

### 2) 医療保険(歯保連含)委員会

安藤 智博 委員長より、次期診療報酬改定に向けての検討、および1)都道府県歯科医師会社会保険担当理事連絡協議会、2)日本歯科医学会 歯科医療協議会研修会、3)歯保連総会などへの参加等を行ったとの報告があった。また、第1回歯科系学会社会保険委員会連合総会にて私保連試案2019の作成進捗状況と入力方法の説明があり、本学会の割り当て分14項目の入力は締め切りまでに済ませたと報告があった。

### 3) 会則検討委員会

林 勝彦 委員長より、新たな会則および会則変更の事案が発生した場合、その都度メール会議などで検討を行う予定であるとの報告があった。



#### 4) 学術研修委員会

矢郷 香 委員長より、「毎日の診療に関わる医療安全と臨床研究」をメインテーマとした第9回学術教育セミナー（2019年11月17日（日）、東京女子医科大学臨床講堂Ⅰ、代表世話人は、安藤 智博 先生）が開催され、参加者が99名であったとの報告があった。

第10回学術研修セミナーについて、東京大学医学部鉄門記念講堂で代表世話人を西條 英人 先生にお願いし開催する予定との説明があった。

#### 5) 総務（学会あり方含）委員会

大木 秀郎 委員長より、総務委員会として下記の活動を報告した。

総務委員会実績（2020年度一部含む）

日本歯科医学会	
2019/1/23	第3回大型医療研究推進フォーラムのご案内
2019/4/9	第16回（平成31年度（2019年度））日本学術振興会賞受賞候補者の推薦
2019/4/12	令和元年度プロジェクト研究費申請公募
2019/7/10	第1回 理事会
2019/9/30	第101回臨時評議員会
2020/3/9	第24回日本歯科医学会学術大会演題募集期間
日本歯科医学会連合	
2019/1/11	「厚生労働省委託事業」への協力をお願い
2019/2/10	シンポジウム開催
2019/2/15	平成30年度臨時総会
2019/5/25	第3回大型医療研究推進フォーラムのご案内
2019/6/18	2019年度定時社員総会
2019/7/24	2019年度臨時総会
2019/8/1 通知	令和元年度医療問題関連事業の「課題」募集
2019/11/11	医療機器フォーラム
2020/2/20	令和元年度第2回臨時総会
2020/3/12	令和元年度クラスター研究会第1回ワークショップ
2020/5/11	令和2年度定時総会開催
日本歯科専門医機構	
2019/2/27	2019年度臨時社員総会
2019/4/24	2019年度臨時社員総会
2019/6/12	日本歯科専門医機構定時社員総会
2019/11/21	2019年度第2回ワークショップ
2020/2/19	2019年度臨時社員総会開催
2020/6/17	定時社員総会開催案内について
日本歯学系学会協議会	
2019/6/13	2019年度定時社員総会
2020/4/13～	次期理事候補者選挙 今井 裕 当学会理事長が理事に選出
2020/6/19	2020年度定時社員総会

その他	
2019/7/14	日本歯科医療管理学会 創立60周年記念式典
2020/6/20	日本老年歯科学会 学会設立30周年記念大会、祝賀会 今井理事長来賓出席 日本学術会議 令和元年度協力学術研究団体に対する実態調査
2020/2/3 通知	第17回日本学術振興会賞受賞者候補者の推薦
2020/7/2～ 申請	日本学術振興会 育志賞推薦

#### 6) 倫理委員会

石井 宏昭 委員長より、今年度は審議すべき案件はなかったとの報告があった。

#### 7) 医療連携委員会

石垣 佳希 委員長より、メール会議を2回開催したとの報告があった。今年度のスキルアップセミナーは都道府県に周知されなかったため開催されなかった。アンケート調査「病院歯科の現状と近未来構想についての調査」は、スキルアップセミナー時に受講者（日歯会員）対象に行っていたアンケート「有病者歯科医療に関するアンケート」、「訪問診療に関するアンケート」とともに第29回学術大会の委員会企画とする旨の報告があった。来年度は総務委員会とともにスキルアップセミナー、認定衛生士委員会とともに日本歯科衛生士会と併催のハンズオンセミナーを企画していく予定である旨の報告があった。

#### 8) 広報委員会

喜久田利弘 委員長より、年に2回のNews Letterを発行してきたが、今年度においてはVol.15 No.1の発行が3か月程遅れたお詫びの報告あった。ホームページ内の「会員専用ページ」をIDとパスワードでログインできるよう準備を進めるとの報告があった。認定医、専門医受験者へ過去の試験問題などの閲覧、ホームページトップ掲載の最新情報をお知らせ内容とするメールマガジンの発刊、配信を委員会で検討中である旨の報告があった。

#### 9) 選挙管理委員会

河合 貴久 委員長より、選挙タイムスケジュールの報告があった。

(1) 代議員へ所属確認（医学部・歯学部・病院・麻酔・一般・その他）：2020年11月下旬発送予定、締切：2020年12月上旬。

- ①選挙管理委員会にて所属区分のパーセンテージを決定
- ②結果：被選挙権のある代議員数を確認
- ③各区分による代議員数を決定

- (2) 選挙用紙発送：2021 年 1 月下旬に代議員へ発送
- (3) 投票締切：2021 年 2 月上旬
- (4) 開票日：2021 年 2 月中旬
- (5) 第 30 回総会時新理事長決定後、指名理事を委嘱  
社員総会にて 2021 年～2022 年度役員発表

#### 10) 編集査読委員会

坂下 英明 委員長より、学術雑誌の発行が、PC 上のデータの整理などの都合により、遅延が生じていたが、28 巻 1 号、2 号、3 号、4 号の発行、5 号、6 号、29 巻 1 号、2 号は鋭意編集集中でほぼ発刊予定に復帰したとの報告があった。会員各位の貴重な研究と臨床経験を可能な限り、速報性をもって公表することが、学術雑誌の使命であるが、速報性と拙速が混同されないように慎重に査読をしている旨の報告があった。

#### 11) 財務委員会

岩淵 博史 委員長より、本学会の会員数は 2,000 名を超え、年間総予算も 6,000 万を超える規模となり、学術活動などの事業費も膨れ上がっている。その上、消費税が 10% になったこともあり、予算がひっ迫する状態となりつつあるため、学会誌の電子ジャーナル化など支出を抑えることや学会費の値上げの必要性について検討しているとの報告があった。

#### 12) 調査・企画（ガイドライン推進プロジェクト含む）委員会

栗田 浩 委員長より、2019 年度活動報告と 2020 年度活動計画の報告があった。

#### 2019 年度活動報告

- ① 在宅往診歯科治療における指針作り  
日本歯科医学会、日本歯科医師会のご協力を頂き、現状調査が終了。  
結果は論文として公表予定（論文作成、投稿中）。  
「在宅往診歯科治療における全身管理マニュアル」を作製。＊学会で報告
- ② 歯科口腔外科治療に影響を与える薬剤、デバイスに関する検討  
会員の皆様および日本病院歯科口腔外科協議会会員のご協力を頂きアンケート調査が終了。  
結果は論文として投稿中。  
血管新生阻害薬に絞った追加調査も終了。  
結果は論文として投稿中。＊学会で報告
- ③ 希少疾患における調査研究  
HAE（遺伝性血管性浮腫）に関する調査。  
患者を対象とした調査を計画中。
- ④ 病院歯科におけるいわゆる有病者の歯科治療に関する現状調査  
長野県内の病院歯科・口腔外科施設で予備調査を行った。＊学会で報告

- ⑤ 「抗血栓療法患者の抜歯に関するガイドライン 2020 年版」  
改訂作業が終了。＊学会で報告

#### 2020 年度活動計画

- ① 在宅往診歯科治療における全身管理マニュアル（仮）の発刊
- ② 血管新生阻害薬に関する現状調査
- ③ 希少疾患における調査研究  
HAE（遺伝性血管性浮腫）に関する調査。
- ④ 病院歯科におけるいわゆる有病者の歯科治療に関する現状調査
- ⑤ 在宅往診歯科治療支援アプリの開発
- ⑥ 歯科医療安全マニュアルの作成

#### 13) 専門・認定委員会

大木 秀郎 委員長より、指導医・専門医・認定医申請について昨年度に引き続き、認定医、専門医および指導医制度規則により暫定申請を受け付けたとの報告があった。第 9 回認定医・専門医・指導医合格者及び認定研修歯科診療施設の選考結果が報告された（詳細は協議事項）。試験前講習会が昨年にも引き続き行われたことが報告された。

また、認定資格の更新について第 5 回取得者に対する認定医、専門医および指導医の資格更新について報告があった。

第 5 回専門医・指導医資格更新		
専門医登録者 35 名中	専門医・指導医登録者 20 名中	登録施設 4 施設中
専門医更新者 27 名	専門医・指導医同時更新者 19 名	更新施設 4 施設

※保留申請者 6 名

（1 年間の保留期間中に不足単位および資料を準備し、不足分が満たされ次第申請する）

#### 14) ICD 委員会

小笠原健文 委員長より、2019 年度本学会からの ICD（インフェクションコントロールドクター）申請者は 47 名で、全員が認定され、現在本学会での ICD 認定者は 216 名との報告があった。

#### 15) 学会賞委員会

片倉 朗 委員長より、第 28 回総会・学術大会において下記の優秀学会発表賞（口演発表、ポスター発表）の選出・審査を行ったとの報告があった。

#### 第 28 回総会・学術大会 優秀賞受賞者

<口演発表>

演題№ 1-C-7-5 吉川 博政

当科で行った直接作用型経口抗凝固薬（DOAC）服用継続下での抜歯の安全性に関する前向き観察研究の結果

（国立病院機構九州医療センター歯科口腔外科）

演題No. 1-B-1-5 上田 順宏

高容量骨吸収抑制薬を受けているがん患者のARONJ  
発症に影響する因子の検討  
(奈良県立医科大学口腔外科学講座)

衛生士セッション

造血幹細胞移植患者に対する口腔管理に関するアン  
ケート調査

疋田 春奈(九州大学病院医療技術部 歯科衛生室)

<ポスター発表>

演題No. P-1-5-5 堤 千明

グレープフルーツ種子抽出物のCandida属真菌に対  
する殺菌効果  
(鶴見大学歯学部口腔内科学講座)

演題No. P-2-1-5 谷本 雄輝

直接経口抗凝固薬(DOAC)服用患者の抜歯に関す  
る臨床的検討  
(東京歯科大学口腔病態外科学講座)

演題No. P-2-1-1 林 宏栄

周術期の抗血栓療法をヘパリンに置換した口腔癌手  
術症例の検討  
(自治医科大学医学部歯科口腔外科学講座)

演題No. P-2-1-2 高田 亮

抗凝固薬内服患者における下顎智歯抜去後の後出血  
発症に関する多施設共同後ろ向き観察研究  
(信州大学医学部歯科口腔外科学教室)

## 16) 脱タバコ社会実現委員会

内藤 克美 委員長より、2019年度の活動状況、口腔  
9学会合同脱タバコ委員会の出席(3回)、第38回禁煙  
推進学術ネットワーク会議、第39回禁煙推進学術ネッ  
トワーク会議学術集会(メール会議のみ)、委員会開催  
(メール会議1回)の活動状況の報告があった。

### 禁煙推進学術会議での内容

加熱式タバコ、電子タバコの有害性について現在関  
連学会にて調査中。

### 口腔9学会合同脱タバコ委員会での内容

- ①日本歯科医学会プロジェクト研究は12月末で経過  
観察を終え、1月から未記入データの確認と記入  
の依頼の作業を行っている。
- ②日本学術会議市民公開シンポジウムにて「口腔疾  
患の予防・治療・保健教育の場も喫煙防止・禁煙  
支援指導などの喫煙対策の場として活用すべきで

ある」のタイトルの元、口腔9学会合同脱タバコ  
社会実現委員会から歯周病学会、口腔外科学会か  
らの担当者が講演を予定している。

③新型タバコ喫煙に関するアンケート調査を行う。

④歯科簡易タバコ介入e-learning受講者募集・受講  
者第一次募集は3月1日～31日。

⑤その他 口腔がん、前がん病変の喫煙との関係に  
対する疫学調査を口腔外科学会、口腔腫瘍学会、  
口腔内科学会で大規模に取り組むように進言する。

## 17) COI委員会

依田 哲也 委員長より、本学会のCOI指針Ⅶ実施  
方法2にもとづいて、役員、各種常置委員会の委員長  
および特定の委員会の委員および学術大会総会長に、  
当該事業に関わる利益相反の状況についてCOI自己申  
告書を提出、学術大会発表者および学会誌への論文投  
稿者はCOIの自己申告と開示をお願いしたとの報告が  
あった。

## 18) 倫理審査委員会

宮田 勝 委員長より、倫理審査の申請を常時受け付  
けており、今年度は、本学会の各種委員会の観察研究  
(アンケート調査)の審査を行ったとの報告があった。

## 19) 認定歯科衛生士委員会

金子 忠良 委員長より、第3回認定歯科衛生士試験、  
実施予定として、8月に試験日程の公示、小論文試験の  
テーマをホームページに掲載、9月に試験申請締切、書  
類審査と小論文審査、10～11月に口頭試問(面接)を  
予定しているとの報告があった。但し、第3回認定歯  
科衛生士試験ならびに歯科衛生士ハンズオン実習の実施  
に関しては、COVID-19感染状況を鑑み決定すると説  
明があった。

## 14. 第28回大会・第21回学術教育研修会について

丹沢 秀樹 第28回大会長より、本件については千葉  
大学 笠松 厚志 第28回大会準備委員長から報告をいた  
だく旨の発言があり、笠松 厚志 準備委員長より報告が  
あった。2019年3月1日(金)～3日(日)に千葉市民会  
館にて、第28回大会、第21回学術教育研修会(テーマ:  
「医療における歯科医療の新たな展開」)が開催され、  
今井 裕 理事長をはじめ、皆様のご尽力、ご協力によ  
り成功することができたと謝意を述べられた。

議事録署名人 足立 了平 印

議事録署名人 小笠原健文 印

## 会務報告

## 2020 年度 一般社団法人 日本有病者歯科医療学会 第 1 回社員総会 議事録

日 時：2020 年 7 月 31 日（金）17：00～18：15

ハイブリッド開催

場 所：フクラシア東京ステーション 6 階 会議室 G  
（東京都千代田区大手町 2-6-1  
朝日生命大手町ビル 6F）

開会に際して、議決権保持者 110 名（会場 6 名，Web 30 名，委任状 74 名）が参加，代議員数 166 名に対して過半数 84 名であるので，当社員総会は成立していることを報告する旨の発言があった。

## 出席者：

## 会場参加

理 事 長 1 名  
常任理事 5 名  
監 事 2 名

## Web 参加

常任理事 3 名  
理 事 11 名  
代 議 員 16 名  
顧 問 1 名

第 10 回学術教育セミナー準備委員長

成田 理香 先生

委 任 状 74 名

## 開会の辞

今井 裕 理事長より社員総会の開会が宣言された。議長は理事長が務めると諮られたが異議なく承認された。議事録署名人を次期大会長 小笠原健文 先生，今期大会長 足立 了平 先生とすると確認された。

## 〔報告事項〕

## 1. 2019 年度会務報告について

今井 裕 理事長より報告があった。

## 1) 2019 年度会員の推移

2018 年度会員総数 2,151 名\*  
2019 年度新入会員数 298 名  
2019 年度退会会員数 151 名  
2019 年度会員総数 2,298 名\*\*  
（歯科医師 2,062 名，医療従事者 236 名）

\*：2018 年 12 月末現在

\*\*：2019 年 12 月末現在

## 2) 慶弔報告

[名誉会員] 光安 一夫 先生 2019. 3. 25 ご逝去  
[名誉会員] 大曾根 洋 先生 2020. 1. 26 ご逝去  
[名誉会員] 田邊 晴康 先生 2020. 4. 6 ご逝去  
[名誉会員] 赤坂 庸子 先生 2020. 5. 1 ご逝去

## 3) 2019 年度事業

## (1) 第 28 回日本有病者歯科医療学会総会開催

日 時：2019 年 3 月 1 日（金），  
2 日（土），3 日（日）

場 所：千葉市民会館

総会長：丹沢 秀樹 先生

## (2) 第 20 回学術教育研修会

日 時：2019 年 3 月 2 日（土）

（28 回総会時同時開催）

場 所：千葉市民会館

講 演：「肺炎の治療と口腔ケア」

## (3) 第 9 回学術教育セミナー

日 時：2019 年 11 月 17 日（日）

場 所：東京女子医科大学 臨床講堂 I

代表世話人：安藤 智博 先生

（東京女子医科大学 医学部歯科口腔外科）

## (4) 会議開催

## A) 社員総会（代議員会）

第 1 回 2019 年 3 月 1 日（金）

## B) 理 事 会 第 1 回 2019 年 3 月 1 日（金）

第 2 回 2019 年 7 月 5 日（金）

お祝いの会

第 3 回 2019 年 12 月 10 日（火）

## C) 常任理事会 第 1 回 2019 年 3 月 1 日（金）

第 2 回 2019 年 5 月 28 日（火）

## D) 各種委員会 第 1 回 2019 年 3 月 1 日（金）

## E) 第 1 回 試験問題作成委員会

第 1 回 2019 年 1 月 15 日（火）

## F) ARONJI 共同研究合同委員会

第 1 回 2019 年 1 月 27 日（日）

## G) ガイドライン関連会議

第 1 回 2019 年 3 月 17 日（日）

WG 会議

第 2 回 2019 年 12 月 26 日（木）

## H) 選挙管理委員会

第 1 回 2019 年 2 月 21 日（木）

理事選開票

## I) 専門，認定委員会

第 1 回 2019 年 2 月 24 日（日）

認定医，専門医，指導医試験



## (5) 機関誌発行

第 28 巻第 1 号 発行  
 第 28 巻第 2 号 発行  
 第 28 巻第 3 号 発行  
 第 28 巻第 4 号 発行  
 第 28 巻第 5 号 編集  
 第 28 巻第 6 号 編集

## (6) 会費請求について

2019 年 4 月 会費請求 (機関誌と併せて送付)  
 2019 年 8 月 会費請求 (機関誌と併せて送付)  
 2019 年 10 月 会費請求 (機関誌と併せて送付)

## 2. 2019 年度事業報告

## 1) 第 28 回大会, 第 20 回学術教育研修会について

丹沢 秀樹 第 28 回大会長より報告があった。東海大学 金子 明寛 先生より大変なご尽力を頂戴し、参加者からはおかげさまで内容を高く評価された、感謝申し上げますとの発言があった。

## 2) 第 29 回大会・第 21 回学術教育研修会について

足立 了平 第 29 回大会長より報告があった。

## (1) 第 29 回総会・学術大会ならびに第 21 回学術教育研修会について経過報告

- ① 事前参加登録：705 人 (学生 42 人含)
  - 歯科医師・医師・薬剤師 (511 人)
  - 大学・企業研究者 (6 人)
  - コメディカル (146 人)
- ② 学術教育研修会事前登録：171 人→全額返金
  - 歯科医師・医師・薬剤師 (145 人)
  - 大学・企業研究者 (3 人)
  - コメディカル (22 人)
  - 学 生 (1 人)
- ③ 会員懇親会事前登録：40 人→全額返金
  - 歯科医師・医師・薬剤師 (36 人)
  - 大学・企業研究者 (1 人)
  - コメディカル (2 人)
  - 学 生 (1 人)
- ④ 共催企業：27 社 → 90% 返金
  - ランチョンセミナー (6 社)
  - 展 示 (14 社)
  - 広 告 (7 社)
- ⑤ 助成金 → 辞退
  - 中内財団助成金
  - 神戸観光局助成金
- ⑥ 寄付金・学会助成金

## (2) 総会・学術大会の延期開催を決定：

2020 年 2 月 26 日

## (3) 学術大会の開始形式を紙面開催に変更：

抄録集をもって掲載者の発表実績とする

## (4) 学会誌特別号の発行を決定：

事後抄録, 依頼投稿を掲載 (編集査読委員会)

最終的に紙面開催とし、抄録掲載をもって発表実績とする。事前参加登録、その後の参加登録ご入金をもって参加していただいたとするとした。特別号の発行をもって講師の先生方から改めてご投稿をいただき内容を深めたい、特別号は会員、参加登録をされた方に配布予定である旨の発言があった。

## 3) 第 10 回学術教育セミナーについて

今井 裕 理事長より、第 10 回学術教育セミナーについて、概要をお目通しいただきたいとの発言があった。開催形式変更については、報告事項参照。

メインテーマ：「がん患者への歯科医療のかかわり (がん患者の口腔管理)」

講 師：

千葉大学医学部附属病院 腫瘍内科 科長・教授

滝口 裕一 先生

国立がん研究センター東病院 放射線治療科 医長

全田 貞幹 先生

東京大学医学部附属病院 病態栄養治療部

副病態栄養治療部長 関根 里恵 先生

都立駒込病院 歯科口腔外科 医長 山内 智博 先生

浜松市リハビリテーション病院 歯科 部長

えんげと声のセンター 副センター長

大野 友久 先生

## 3. 各種委員会報告

今井 裕 理事長より、お目通し願いたいとの発言があった。

河合 貴久 選挙管理委員長より、今年度は選挙年、所属確認を行うが例年時間のかかる部分なので何卒ご協力をいただきスムーズに進めたいと発言があった。

## 4. その他

今井 裕 理事長より下記の報告があった。

- ・日本歯科医学会会長賞 白川 正順 監事, 今井 裕 理事長の推薦があった。白川先生が推薦基準 (年齢) で推薦できないことが分かり、今井 裕 理事長を推薦することとした。
- ・今井 裕 理事長が日本歯科専門医機構の総会で理事長に選出された。
- ・損害保険について、会員の皆様からアンケートなどご意見を伺う予定である。

## 〔協議事項〕

## 1. 2019 年度決算

岩淵 博史 財務委員長が欠席のため、事務局より説明があった。

## 2. 2019 年度会務ならびに会計監査報告

扇内 秀樹 監事より、報告の通り適切に処理されている。決算、会務・会計監査について質問はないとの報告があり、挙手により承認された。

今井 裕 理事長より、前期繰越金の表記について、次の予算については単年度ごとの表記とし、内容を分かりやすくする旨の説明があった。

## 3. 2020 年度・2021 年度事業計画

今井 裕 理事長より、2020 年度事業について事業項目は例年と変化ないと説明があった。特に発言はなく、2020 年度事業計画は挙手により承認された。

## 1) 第 30 回学術大会・総会開催

(第 22 回学術教育研修会同時開催)

日 時：2021 年 2 月 26 日 (金) ～ 28 日 (日)

2 月 26 日 (金)

役員会、委員会、役員懇親会

2 月 27 日 (土) ～ 28 日 (日)

総会・学術大会

開催場所：静岡県熱海市 ホテル ニューアカオ

## 2) 会議開催

常任理事会、理事会、代議員会、各種委員会

## 3) 学会誌発行

「有病者歯科医療」

第 29 巻第 1 号、2 号、3 号、4 号、5 号、6 号

## 4) 学術教育セミナー開催

第 11 回学術教育セミナー

## 5) スキルアップセミナー開催

## 6) ICD 制度講習会開催

第 30 回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会時

## 7) その他 本会の目的に必要な事業

## 4. 2020 年度・2021 年度予算案

2020 年度予算案について岩淵 博史 財務委員長が欠席のため、事務局より説明があった。

続けて 2021 年度予算について、今井 裕 理事長より 2021 年度は創立 30 周年の年となり、記念大会、30 周年祝賀会・記念誌出版を計画していると説明があった。事務局より 2021 年度予算案について説明があった。

今井 裕 理事長より、追加説明として、30 周年事業について前回理事会にて提示されている予算 250 万円では足りないのではないかという指摘があり、今後別途予算組みをして備蓄を切り崩しながら単年度マイナス

にならないよう組み立てたいと考えている。周年事業費は概ね 500 万円程度となると見込みを説明された。

また、周年事業は年末の理事会でより具体的に組み直したいとの発言があり、周年事業費として予算を組むことの承認を諮られた。挙手により承認された。

## 5. 人事について

下記の人事について、挙手により承認された。

## 新代議員候補者

被推薦人 氏名	所属 区分	所 属	講 座	推薦人
龍島 桂子	病院	浜松医療センター	歯科口腔外科 部長	内藤 克美
内田 大亮	医学部	愛媛大学大学院 医学系研究科	口腔顎顔面外 科学講座	今井 裕
大橋 誠	麻酔	日本歯科大学 新潟病院		石垣 佳希

## 代議員を辞退された先生方 (ご退職)

氏 名	役 職	所 属
栗田 賢一	代議員	愛知学院大学歯学部
城 茂治	代議員	奥中山高原歯科クリニック

## 6. 認定・専門医制度について

## 1) 第 9 回認定医・専門医・指導医試験の結果について

大木 秀郎 専門・認定委員長より、認定試験の結果について、総合的に審査した結果、下記の認定医申請者 88 名、専門医申請者 41 名、指導医申請者 10 名、申請施設 11 施設を合格とすることになった旨が報告され、挙手により承認された。

## 認定医 合格者 (88 名)

1	長 太一	2	小山 貴寛	3	山田 宗季
4	林 樹	5	中村 陽介	6	佐藤 良樹
7	鈴木 大介	8	今野 泰典	9	吉岡 元
10	石濱 嵩統	11	深見 隼人	12	池田 順行
13	土屋 絵美	14	森川 泰希	15	星野 大地
16	谷口 広祐	17	水元 大貴	18	中尾 晶子
19	矢口絵莉香	20	坐間 学	21	永井 悠介
22	柴田 薫	23	原 八重子	24	河合 温子
25	澤木 廉	26	五十嵐秀光	27	森 宏樹
28	神谷 洋子	29	墓田 真弥	30	杉山 雄紀
31	柴野 正康	32	千葉 隼人	33	平澤 貴典
34	海住 直樹	35	清水 志保	36	萩野 貴磨
37	吉村 伸彦	38	箱山 友祐	39	結城龍太郎
40	立澤 彩乃	41	宮 千尋	42	永井 清志
43	黒川 聡司	44	土谷 絵里	45	山本 英章
46	角 伸博	47	松田 真也	48	高嵩 森彦

49	高井 美玲	50	黄 文蘇	51	桑迫 翔子
52	結城百合子	53	安田 麻子	54	後藤 由和
55	齋藤 芳秀	56	植原 亮	57	野口 博康
58	秋草 宏伸	59	藤村 光俊	60	五月女さき子
61	須藤 弘喜	62	尾崎 貴子	63	伊藤宗一郎
64	橋原 幸子	65	田賀 仁	66	泉 亜矢子
67	内山 貴夫	68	斎藤 忠仁	69	丹羽 慎弥
70	塚本 容子	71	柴山 知紗	72	林 幸央
73	大橋 勝	74	澤井 裕貴	75	武内 一広
76	松井 庄平	77	後藤 陽子	78	千喜良 緑
79	木村 功	80	佐藤 曾士	81	阿部 佳子
82	向山 仁	83	浜崎 啓吾	84	松澤 哲子
85	篠原 治征	86	荻澤 翔平	87	丹沢 秀樹
88	里村 一人				

### 専門医 合格者 (41 名)

1	林 幸央	2	大橋 勝	3	澤井 裕貴
4	武内 一広	5	松井 庄平	6	後藤 陽子
7	千喜良 緑	8	木村 功	9	佐藤 曾士
10	阿部 佳子	11	向山 仁	12	浜崎 啓吾
13	松澤 哲子	14	畠山 成知	15	松村 和洋
16	池浦 一裕	17	川口 拓郎	18	福澤 景子
19	長谷川智則	20	三宮 範子	21	赤城 裕一
22	富永 浩平	23	田山 道太	24	酒井 博史
25	奥山 紘平	26	井出 信次	27	齋藤 正浩
28	梨 正典	29	高鍋 雄亮	30	安藤有里子
31	藤原 夕子	32	小松 紀子	33	塩谷 伊毅
34	奥村 圭佑	35	花本 博	36	高森 晃一
37	杉山 円	38	篠原 治征	39	荻澤 翔平
40	里村 一人	41	丹沢 秀樹		

### 指導医 合格者 (10 名)

1	橋口 清光	2	渡邊 伸也	3	内田 大亮
4	青木 暁宣	5	猪俣 徹	6	井上 勝元
7	丹沢 秀樹	8	松澤 哲子	9	篠原 治征
10	里村 一人				

### 認定施設 合格 (11 施設)

1	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院	太田 信介
2	国立病院機構 あきた病院	鈴木 史人
3	TMG あさか医療センター 歯科口腔外科	島崎 士
4	医療法人社団 伸永会 歯科中橋	内山 公男
5	茨城県立中央病院 歯科口腔外科	柳川 徹
6	ひだか病院	中谷 現
7	高井外科 DENTAL	高井 良招
8	筑波大学附属病院 歯科・口腔外科	福澤 智
9	国立循環器病研究センター 歯科・歯科口腔外科	鏡内 肇
10	千葉大学医学部附属病院 歯科・顎・口腔外科	丹沢 秀樹
11	愛媛大学医学部附属病院 歯科口腔外科・矯正歯科	内田 大亮

また、認定資格の更新について第 5 回取得者に対する認定医、専門医および指導医の資格更新について報告があった。

第 5 回専門医・指導医資格更新		
専門医登録者 35 名中	専門医・指導医登録者 20 名中	登録施設 4 施設中
専門医更新者 27 名	専門医・指導医同時更新者 19 名	更新施設 4 施設

### ※保留申請者 6 名

(1 年間の保留期間中に不足単位および資料を準備し、不足分が満たされ次第申請する)

### 2) 暫定期間の扱い

2015 年に専門医を加えた新たな制度を暫定期間としてスタートして以来、2018 年、2019 年と二度の暫定期間延長をしたこともあり、対外的な信頼度の保持のためにも今年度からは通常試験にしていかががとの提案があった。

### 3) 第 10 回認定・専門医試験について

COVID-19 により申請の先生方の事務作業の遅れを考慮することと、試験日については 2020 年の実施日が遅く、事後作業が困難であったため、大会発表までひと月確保したいとの判断から、申請締切を 12 月 10 日 (水)、試験日 1 月 24 日 (日) 前後に設定との提案があった。

今井 裕 理事長より、COVID-19 の関係で、日程・方法など委員会に一任されたいと意見があった。

### 7. 認定歯科衛生士試験の結果について

#### 1) 第 2 回認定歯科衛生士試験の結果について

金子 忠良 認定歯科衛生士委員長より、認定歯科衛生士試験の結果について、総合的に審査した結果、下記の申請者 50 名を合格とすることになった旨が報告され、挙手により承認された。

#### 認定歯科衛生士 合格者 (50 名)

1	白井 貴子	2	長田 侑子	3	高本 愛
4	杉山 知穂	5	滝口 沙知	6	太田 那菜
7	安本 実央	8	辻 桃子	9	金澤 仁美
10	武田 千夏	11	荒川 知恵	12	佐々木彩子
13	佐藤 奈々	14	白水 美張	15	笹本 晴美
16	宇崎 直子	17	吉澤友美子	18	持田 雄子
19	太田 千史	20	西田 涼子	21	田嶋由香里
22	小島 優子	23	福地 春奈	24	矢野 菜々
25	仲村 麻美	26	楠 亜樹	27	所 紀子
28	佐故 姉子	29	多賀谷絵美	30	三浦 綾加
31	大坪 牧子	32	横山 滉介	33	大崎 亜砂
34	塚松 友紀	35	渡邊 理沙	36	眞野亜也子

37	松田 里香	38	牧内 絵美	39	帰山奈津美
40	田中 恵子	41	三井 真実	42	澤田 佳世
43	山田結岐乃	44	五十嵐香織	45	西山 麻美
46	池上由美子	47	荒尾 紀子	48	西島 秋子
49	西村美由紀	50	長谷川理紗		

## 2) 認定歯科衛生士委員会の2020年度活動計画について

第3回認定歯科衛生士試験、ならびに歯科衛生士ハンズオン実習の実施予定として、8月に試験日程の公示、小論文試験のテーマをホームページに掲載。9月に試験申請締切、書類審査と小論文審査。10～11月に口頭試問(面接)を予定しているとの報告があった。

今井 裕 理事長より、COVID-19の関係で、日程・方法など委員会に一任されたいと意見があった。

## 8. 第30回総会・学術大会ならびに第22回学術教育研修会について

小笠原健文 第30回大会長より説明があり、挙手により承認された。

日 時：2021年2月26日(金)

27日(土)・28日(日)

大会長：町田市民病院歯科・歯科口腔外科部長

小笠原健文

会 場：ホテル ニューアカオ

静岡県熱海市

今井 裕 理事長より、COVID-19の関係で日程変更、開催方法変更などについては常任理事、理事で細かく対応していくということで一任願いたいとの発言があり、挙手により承認された。

## 9. 創立30周年事業について

### 1) 創立30周年記念誌発刊

### 2) 祝賀会開催

今井 裕 理事長より、有病者歯科医療学会の足跡を残すために大会とは別に記念誌を作り、周年事業は他学会でも招待者を招いて開催しており、準じたいとの説明があった。内容についてはまだ企画していないので、事業の可否、予算立ての可否をお諮りいただきたい。できれば小委員会を設置し、進めていきたいとの発言があった。挙手により承認された。

## 10. 第31回総会・学術大会ならびに第23回学術教育研修会について

今井 裕 理事長より、砂田 勝久 常任理事(日本歯科大学生命歯学部歯科麻酔学講座教授)を大会長に推薦する旨が提案され、挙手により承認された。

砂田 勝久 常任理事より、日程・場所などまだ決めていないがご協力を賜り成功させたいとの就任挨拶があった。

## 〔その他の報告事項〕

### 1. 第10回学術教育セミナーについて

成田 理香 第10回学術教育セミナー準備委員長より、COVID-19の関係で開催方式がWeb方式に変更になった旨の説明があった。HPにも告知し、準備は着実に進んでいる旨の報告があった。

### 2. 第11回学術教育セミナーについて

今井 裕 理事長より、吉田 俊一 先生がご担当となり国際医療大学三田病院で開催予定との説明があった。

議事録署名人 足立 了平 印

議事録署名人 小笠原健文 印

## 会務報告

## 〔電磁的メール理事会〕

## 2020年度 一般社団法人日本有病者歯科医療学会 第3回 理事会 議事録

発 信：2020年10月1日(木)

期 限：2020年10月15日(木)

## 〔審議事項〕

認定医受験資格の暫定期間の再延長について

## 〔審議結果〕

理事総数32名全員から賛成を得たので、電磁的方法による規定により、本事項は承認された。



## 会務報告

## 〔電磁的メール理事会〕

## 2020 年度 一般社団法人 日本有病者歯科医療学会 第 4 回 理事会 議事録

発 信：2020 年 10 月 15 日（木）

期 限：2020 年 10 月 23 日（金）

## 〔審議事項〕

第 30 回学術大会日程延期について

## 〔審議結果〕

理事総数 32 名のうち、2 名から反対を得たので、電磁的方法による規定により、本事項は否認された。

## 会務報告

## 〔電磁的メール社員総会〕

## 2020 年度 一般社団法人 日本有病者歯科医療学会 第 2 回 社員総会 議事録

発 信：2020 年 10 月 21 日（水）

期 限：2020 年 10 月 27 日（火）

## 〔審議事項〕

資格の暫定期間の再延長について

## 〔審議結果〕

議決権保有者総数 168 名全員から賛成を得たので、電磁的方法による規定により、本事項は承認された。

## 会務報告

## 2020 年度 一般社団法人 日本有病者歯科医療学会 第 5 回理事会 議事録

日 時：2020 年 11 月 10 日（火）17：00～18：30  
ハイブリッド開催  
場 所：TKP 東京駅セントラルカンファレンスセンター・  
カンファレンスルーム 12C  
（東京都中央区八重洲 1-8-16 新横町ビル 12F）  
出 席 者：出席理事 22 名、欠席理事 10 名（委任状 5 名）  
出席監事 1 名、欠席監事 1 名  
出席顧問 1 名、欠席顧問 1 名

## 〔審議事項〕

## 1. 第 30 回学術大会の日程延期について

これまで慣例として学術大会・総会を実施してきたものを、COVID-19 の影響を鑑み、第 30 回学術大会に限り開催時期を延期することが提案された。なお総会については、定款に決算より 3 か月以内に総会を実施と定めがあることより、来年度は 1 月から 3 月の適切な時期に総会を開催することが確認された。

## 提案趣旨

小笠原健文 第 30 回学術大会長より、2 月という時期はコロナに関しても不透明でなるべく完全な形で開催

するため、6 月末、あるいは 7 月初めに開催したい。

今大会長、次々回大会長をはじめ、今井 裕 理事長以外の会場出席者 9 名全員および Web 参加者 5 名が意見を述べ、概ね大会長の趣旨に理解を示された。

宮田 勝 常任理事より、反対意見として学会の使命は学術大会を開催すること、新しい会員を呼び込むには定期的な学術大会の開催が必要であり、2 回続けて延期・中止になると、約 2 年半、日本有病者歯科医療学会学術大会が開催されないことになり、新規入会者数の減少、また例年 12 月の締め切りに合せて演題を準備している会員が多いので、他学会に、演題流出する可能性が高いことへの覚悟が必要となる。すでに他学会は Web での対応をなされている現状があり、イメージ戦略として負けてしまうことを危惧する旨の発言があった。延期ではなく例年通り 3 月までに Web での開催をすべきとの意見があった。

例年学術大会が催される 2 月もしくは 3 月開催が適切だが、準備期間等を勘案し、大会の延期はやむなしとの総括となった。現時点で考えられる開催形式で考えて、形式を早く決めて進めるべき、Web 開催を視野に入れた形式が必須との意見が多数を占め、挙手による採決の結果、理事 32 名中 25 名の賛成、1 名の反対（他は理事長、欠席 5 名）となり、本案件は可決された。

なお、次々回の大会開催時期にも意見が出された、今後の経緯をみながら弾力的に検討することにした。

今井 裕 理事長から、コロナ禍を受け、今後理事会にて検討すべき事項について下記の説明があった。

- 1) 当学会におけるリスク管理の在り方を具体的に検討する
- 2) 学術大会担当の実行委員会（仮称）を創設し、学術大会へのサポート体制を確立する
- 3) 定款で定める社員総会の役割（特に最終決定事項）について検討する

現在の定款は多くの事項が社員総会決議事項としており、緊急の時、迅速な対応が困難であることが判明した。今後、理事会と社員総会の役割を検討する必要性が示された。具体的には人事と予算・決算等を社員総会で、それ以外は概ね理事会で決定する内容を示された。

- 4) 事務局（との連携）の在り方について検討していきたい。

今回は、緊急に理事会を開催することがあったが、物理的な問題もあり事務局を抜きに直接先生方と協議した。今後は事務局の整備を進め、そういうことがないようにしていきたい。

## [協議事項]

### 1. 30周年記念事業

今井 裕 理事長より、実行委員会は前回の理事会で承認済みであり、本日の審議結果を基に早急に開催し、大会そして記念祝賀会についても検討していきたい。実行委員会を開催し、先生方にご報告をしてご理解を得て、ご承認をいただき進めていきたいとの提案がなされ、承認された。

### 2. その他

石井 宏昭 倫理委員長より、2020年9月5日、二重投稿（当学会と（一社）口腔ケア学会）に関する報告があった。プライオリティーは当学会にあること、また、学会規則で匿名での告発は却下できるとあることより、本件は簡易却下することを理事会に報告するとの発言があり、承諾された。

今井 裕 理事長より、歯科専門医機構で同じような内部告発があり、「匿名であっても何も行動しないと機構の社会的責務が果たせない」との顧問弁護士からの指摘があり、当該学会に確認することになった経緯の説明があった。当学会でも今後はこの経緯に準じて、確認をすることになるとの発言があった。

## 閉会の辞

今井 裕 理事長より、閉会の挨拶が行われた。12月初旬に定期的理事会を開催予定であることが諮られた。

議事録署名人 足立 了平 印

議事録署名人 小笠原健文 印

## 会務報告

## 2020年度 一般社団法人日本有病者歯科医療学会 第6回理事会 議事録

日 時：2020年12月18日（金）18：00～19：30

ハイブリッド開催

場 所：TKP 神田駅前ビジネスセンター 5F

（東京都千代田区鍛冶町 2-2-1

三井住友銀行神田駅前ビル）

## 出席者：

今井 裕 理事長より理事の過半数以上の出席をもって本理事会は成立していることが宣せられた。

理事 32 名中 会場出席 7 名

WEB 出席 19 名 欠席 6 名

監事 2 名中 会場出席 2 名

顧問 2 名中 WEB 出席 1 名 欠席 1 名

## 開会の辞

今井 裕 理事長より、新型コロナウイルスの感染防止を考えなるべく1時間ほどで会議を終えるように努力するため、司会進行を今井 裕 理事長が執り行うこととの発言があった。過半数以上の出席をもって、理事会は成立するということ宣せられた。

## 第5回理事会議事録の確認

宮田 勝 常任理事より、追加事項として反対意見の箇所は宮田 勝 常任理事と記載して差し支えないとの発言があった。反対意見として学会の使命は、学術大会を開催すること、新しい会員を呼び込むことには、定期的な学術大会開催が必要であり、2回続けて延期・中止になると約2年半日本有病者歯科医療学会学術大

会が開催されないことになり、新規入会者の減少、他学会への演題流出への覚悟が必要、イメージ戦略としても負けてしまうことを危惧する旨の説明があった。そのため Web 開催で 3 月までに開催が必要との旨を追加で記載いただきたいとの意見があった。

今井 裕 理事長より、承諾したとの発言があった。

## 〔報告事項〕

### 1. 会務報告

今井 裕 理事長より、会員数が 2,400 名を超え、順調に会員が増えている現況を説明され、引き続き会務を実行し、多くの先生方に当学会の意義を理解いただき、会員が増えるよう努力して参りたいとの発言があった。事業等の詳細は資料のお目通しするよう話された。

### 2. 第29回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会について

足立 了平 第 29 回大会長より、参加登録者数について当日まで 739 人の登録があり、9 月末まで延期したところ、157 人の追加登録があり、最終的に 896 人の参加登録をいただいた旨の報告があった。会費収入の詳細は前期で 60 万円、後期 176 万円となり、合計で 8,376,000 円の入金があった。発表演題数について、住友 雅人 日本歯学会会長の記念講演 1 題、特別講演 4 題、4 シンポジウム、2 委員会企画、市民公開講座 1 題で、一般演題は 197 題で事前抄録集に掲載している。のちに演題取り下げ、事前未登録者を一般演題から差し引くと、合計で一般演題は 170 題（一般口演 66 題、ポスター 104 題）となるとの説明があった。国立研究開発法人国立長寿医療研究センター口腔疾患研究部松下 健二先生の学術教育研修会は大会特別号には寄稿いただいたが、第 29 回学術大会の中止が決定した段階で会費（2 千円）を返却したため、未開催となったことへのお詫びの報告があった。6 会場予定していたランチョンセミナーも中止した。最終的な収支は出ているので、後日報告するとの説明があった。

### 3. 第 10 回学術セミナーについて

矢郷 香 学術研修委員長の代理として、今井 裕 理事長より報告された。参加者は過去最高となり 300 名あまり、30 万円（概算）の黒字であった。アンケートの内容は一定期間アーカイブとして掲載していることから、総体的には全体の 7 割がアーカイブ、Web 開催でよかったとの集計となり、3 割が face to face の形式を希望するとの結果であったと報告を受けていると説明があった。

### 4. 第30回日本有病者歯科医療学会総会について ならびに

### 5. 第30回日本有病者歯科医療学会学術大会について

小笠原 健文 第 30 回大会長より、学術大会について、2021 年 7 月 2 日（金）～7 月 4 日（日）を会期とし、ハイブリッド方式で開催する旨の報告があった。プログラムとして、2 題の特別講演のほか、当学会設立 30 周年に関連した講演を、シンポジウム等を予定している。当初の熱海での開催予定から大ホールと会議室のある施設ベルサール飯田橋駅前に会場を変更したとの説明があった。

今井 裕 理事長より、総会については、事業年度終了後から 3 か月以内に総会を開催する必要があるため、3 月末までで日程を挙げて、理事会ならびに総会を開催する旨が述べられ、日程について改めて連絡するとの発言があった。学術大会はハイブリッド形式での開催となるため、熱海では難しく、東京での開催となった旨の説明があった。特別講演では、河野 太郎 行政改革担当大臣、神奈川歯科大学の槻木 恵一先生にご講演いただき、設立 30 周年記念として、歯科の専門性から見た有病者のあり方、有病者歯科医療の今後の方向性等についてシンポジウムを組むということが予定されており、先生方からも意見をいただきたいとの発言があった。

### 6. 第 31 回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会について

今井 裕 理事長より、第 30 回が 7 月に順延になる関係で会期についての意見が挙げられたが、第 31 回大会長に一任したいとの説明があった。

砂田 勝久 第 31 回大会長より、第 30 回大会の開催が正式に決定したので、参考にしながら第 31 回大会について、開催方式も含めて検討していきたいとの発言があった。

### 7. 歯科専門医機構の活動状況について

大木 秀郎 総務委員長より、歯科専門医機構について説明があった。2 年ほど前に住友 雅人 先生と今井 裕 理事長により発足し、現在、今井 裕 理事長が歯科専門医機構の理事長に就任している。既存の専門医として広告が認められている 5 分野に加えて、医科でいうところの総合医「総合歯科治療専門医」（仮称）をつくることで活動をしている。日本障害者歯科学会、口腔診断学会、日本老年歯科医学会、当学会がコアとなる学会として推進することになっている。専門医養成のあり方についての研修内容や認定に関わる客観的評価法なども決める必要があり、到達への道は険しいのが実情であるが、がんばっていききたいとの発言があった。

今井 裕 理事長より、現在、広告可能な5学会は既に10月までに全て認証が終了し、残る5つの基本領域として、補綴歯科、歯科保存、インプラント、矯正、そして総合歯科（すべて仮称）が新たな領域を作るということで、関連する学会の中で議論が行われている状況を説明された。当学会の領域が厚生労働省の指導であり、当初、歯科の専門領域は3分野にまとめる話であったが、10分野でまとまっているとの話があった。当学会は「総合」（仮称）に入り、超高齢社会に対応可能な歯科医師の養成を図るということで、一つは基礎疾患を持ったハイリスク患者への対応、摂食嚥下に対する対応、2つ目に障がい者、3つ目に地域包括ケア、他職種連携が可能な歯科医師の養成ということで、当学会はアピールしている現状を報告された。専門領域を少なくするとの指導からいくつかの学会が、一つの領域を作るため、「総合」の中に日本老年歯科医学会と日本障害者歯科学会に、当学会が幹事として入っている。有病者の専門性をどのように生かせるかということが、議論となってくる。10の領域を進めるにあたり、社会歯科系、医科領域との境界にある学会、「がん」疾患を歯科の中で生かしていくかの点で、知恵を出し合えたらと考えているとの説明があった。

## 〔協議事項〕

### 1. 2021年度事業計画について

#### 1) 医療連携委員会

石垣 佳希 医療連携委員長より、スキルアップセミナーを認定歯科衛生士委員会とともにセミナーの開催を予定している。予算は会議費のほか、スキルアップセミナーで実習器具を購入したが、交換部品等の購入の予算として取っておきたいとの旨の報告があった。

#### 2) 認定歯科衛生士委員会

金子 忠良 認定歯科衛生士委員長より、2020年度は新型コロナウイルスの影響でWeb形式での面接試験との開催となった。次年度の開催形式は模索中であるが、2021年9月30日までが暫定期間であるため、第4回認定衛生士試験は暫定期間中の認定試験として実施する予定である。石垣 佳希 医療連携委員長より挙げられた医療連携委員会と合同で開催となるハンズオンセミナーも予定し、活動計画として第4回認定衛生士試験とハンズオンセミナーの2つの事業計画を考えているとの報告があった。予算について、毎年、ハンズオンセミナーの実習の準備費を計上しているが、実際、面接試験、認定試験にかかる費用が大きく、ハンズオンセミナー実習の事業費が捻出できない。今回はさらに20万円を計上させていただきたい旨の説明があっ

た。試験会場を大学とした場合、会場費は抑えられるが、Web形式の開催となると、試験会場を大学以外で検討する必要がある、費用が加算となる。認定衛生士の申請料が1万円、登録料が1万円の合計2万円と少ない収入に対して、経費がかさんでいる現状の説明があった。

### 3) 医療保険（歯保連含）委員会 ならびに

#### 4) COI 委員会

今井 裕 理事長より、安藤 智博 医療保険（歯保連）委員長、依田 哲也 COI委員長から予算の要求がないとの報告をいただいたと説明があった。

### 5) 学術研修委員会

矢郷 香 学術研修委員長より、10月18日（日）よりWeb配信を開始した第10回学術教育セミナーについて、世話人の西條 英人先生が多くの協賛を集めていただいて、320名もの参加者を集客し、補助金を使わずプラス収支で終了することができたとの報告があった。第11回学術研修セミナーについては、世話人を独立行政法人 国立病院機構霞ヶ浦医療センターの吉田 俊一先生にお願いし、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて、Web配信を予定している。第10回のアンケート結果から、Web開催の方が遠距離から参加する先生方には交通費がかからなくてよい、何回も視聴できて良かったなどのご意見をいただいたこともあり、Web配信での開催を予定していると報告があった。共催企業の申込はWeb形式では難しく、来年度も30万円の補助をお願いしたいとの発言があった。第11回学術教育セミナーについては先日委員会を開催し、2021年10月24日（日）を開催予定とし、テーマは「超高齢社会における歯科のあり方、地域包括医療における有病者」（仮）を検討しているとの発言があった。

### 6) 倫理審査委員会

宮田 勝 委員長より、倫理審査委員会の開催に伴う、会場費・資料費ならびに外部審査員への謝金が必要であるため、10万円を請求額としたいとの報告があった。

### 7) 広報委員会

喜久田 利弘 委員長の代理として、今井 裕 理事長より、2021年度はHPの充実、News Letter Vol.17 No.1, 2の発行を計画していると説明があった。HPの会員専用ページを開設に向けて取り組むとの報告があった。

### 8) 編集査読委員会

坂下 英明 委員長より、現在29巻6号を印刷中で



あり、29 巻 1 号は第 29 回大会特別号となり、2021 年初めには発送できるように編集を進めている。2020 年度は掲載論文 20 編と第 29 回大会特別号の寄稿論文を合わせた掲載となったとの報告となった。

#### 9) 選挙管理委員会

河合 貴久 委員長より、2021 年度は選挙改選年ではないが、会場費及び資料等で 10 万円をお願いしたいとの報告があった。

#### 10) 調査・企画（ガイドライン推進プロジェクト含む）委員会

栗田 浩 委員長より、2020 年に『抗血栓療法患者の抜歯に関するガイドライン 2020 年版』を発行したので評価いただきたい。また『訪問歯科診療ガイドライン』を編集しており、近日中の発行を目指しているとの発言があった。2021 年度活動計画として、在宅往診歯科治療支援アプリの開発を予定している。アプリについては費用が高く、スポンサーを探している。歯科医療安全マニュアルの作成は委員会で行うため、予算を計上したの報告があった。

#### 11) 倫理委員会

石井 宏昭 委員長より、懲戒の申し立てに応じて委員会を開催するため、会議費として 10 万円をお願いしたいとの発言があった。

#### 12) 学会賞委員会

片倉 朗 委員長の代理で今井 裕 理事長より、例年通りの予算でお願いしたい。2020 年は学術大会が紙面開催となったため協議の上、表彰は実施しなかったが、2021 年度は開催形式にあわせて、評価・表彰を行いたいと報告された。

#### 13) 脱タバコ社会実現委員会

内藤 克美 委員長より、通常通り対面式の大会が行われた場合、ブース設置を行うため、予算案を提出したとの報告があった。10 月 28 日に禁煙推進学術ネットワーク会議学術集会の e ラーニングについてメールを送ったが、事務局より周知がなかった指摘をいただいた。事務局よりお詫びし、今井 裕 理事長より対応に努める発言があった。

#### 14) ICD 委員会

小笠原健文 委員長より、例年通り ICD 講習会を開催したいが、学術大会の会期が延期されたので、後日報告したいとの説明があった。

林 勝彦 会則検討委員長より、認定・専門委員会で検討されている当学会認定・専門医制度の暫定期間が

延長になった際に、認定医、専門医ならびに指導医制度規則の再度整合性を検討していくことになるが、必要に応じて会則委員会からも協力したいとの発言があった。今井 裕 理事長より、大木 秀郎 総務委員長と協力して活動してほしいとの発言があった。

今井 裕 理事長より、従来通りの事業を行うことで 2021 年度の事業報告は終了する。それに踏まえて、2021 年度予算について協議するとの発言があった。

### 2. 2021 年度予算

岩淵 博史 財務委員長より、昨年の理事会で 9 月もしくは 10 月に予算の策定をお願いする予定だったが、結局 11 月に入ってから予算案策定のお願いとなり、短い期間での策定をお願いしたことについてお詫びをされた。2021 年からは 10 月初旬頃に事務局より予算策定をお願いする予定である旨の発言があった。

2021 年度予算案の収入について、ここ数年の実績を鑑みて、年会費新入会 200 名、歯科医師以外の新入会を 30 名として、収入の予算を策定している。既存の会員の会費収入については、納入率 75% とみなして収入の計上をしている。そのほか、歯科医学会の分担金、プロジェクト研修費、認定医・専門医の更新料、広告収入、スキルアップセミナーなどについては、ほぼ例年の実績を勘案して計上している。

支出について、学会誌発行、事務所経費、税金、分担金、教育セミナー、ICD 講習会、スキルアップセミナーについては、ほぼ固定費なので例年と変わらなく計上している。事業費については委員長の申請があった予算については、予算内に収まるためほぼ全額請求額通りに計上する。

学術教育研修会補助金について、昨年と同じ 30 万円を計上したが、総会の補助金は 30 周年記念大会とのことで、例年は 80 万のところを 100 万円、周年事業費 200 万円を合わせて 300 万円と、例年より多めに計上している。

今井 裕 理事長より、周年事業について実行委員会で詳細の内訳を審議していく旨の説明があり、承認された。

大木 秀郎 常任理事より、新型コロナウイルスの影響で認定・専門医の申請が減っているのではないかとの意見があった。事務局より、2021 年予算案については、現状の申請者数を見込んだ数字で算出している。2020 年度は申請は減ったが、その分更新者数が多いので更新料で補えるのではないかとの説明があった。

岩淵 博史 財務委員長より、当学会は会員数が 2,400 名と成熟した学会になってきているので、認定医・専門医申請が今後も同じくらい増えるとも限らない。今後、新しく事業を行う委員会については、詳細の予算策定をお願いしたいとの発言があった。

高山 史年 理事より、今回の認定医・専門医試験の申請は周知がしっかりしていなく、期間が短かったことから、申請者が少なかったのではないかと。周知の戦略方法によっては、申請者は増えるのではないかととの意見があった。

今井 裕 理事長より、当学会でIT化を進め、旅費などの経費を減らし、会費の値上げをしない方向でいきたいとの説明があった。

### 3. 役員改選について

事務局より、e投票の説明があった。電子化した投票でスマホを使った投票であり、学術団体・学会で導入実績があり、初期導入2万円、年間5万円の費用で実施でき、郵送で行っていた所属確認をメールで行ったことで経費を削減できていると説明があった。通常通り、1月半ばに所属確認をして、選挙準備を始めるとのスケジュールの説明があった。

内藤 克美 理事より、e投票について会則上問題はないのかとの意見があった。今井 裕 理事長より、会則上問題なければ、e投票を導入して理事選挙を進めることが諮られた。スケジュールとして、1月半ばまで所属確認、その後投票の流れになる。2月中旬に選挙を行い、3月に開催される理事会、社員総会で承認というスケジュールで進めることが承認された。

### 4. 会費徴求方法について

今井 裕 理事長より、会費の納入率が75%ほどであるが、納入率を上げるために口座より自動引き落としを取り入れる提案があった。自動引き落としを導入することが承認された。

### 5. 新歯科専門医制度への対応（臨時委員会の設立）

今井 裕 理事長より、委員会の設立については理事会の審議が必要であるので、協議ではなく審議として先生方のご意見を諮った。

石井 良昌 部会連絡委員より、病院歯科、一般からも委員に入れた方がよいのではないかととの意見があった。今井 裕 理事長より、委員の選出病院歯科は宮田 勝 常任理事、一般からは高山 史年 理事が推薦され、大変な業務であるため、委員会のメンバーは理事長の一任で決めさせていただくことの審議が諮られ、承認された。

### 6. その他

岩淵 博史 理事より、2021年4月に『有病者歯科学』の改訂を新年度の授業に間に合うように鋭利進めているとの報告があった。執筆にご協力いただいた先生方に謝辞を述べられた。

石井 良昌 部会連絡委員より、日本老年歯科医学会の社会保険を担当しており、抜歯の抗出血については保険点数が入るが、抗血栓薬を飲んでいる患者への抜歯の保険の点数は入っていない。いろいろな学会と手を組んで協力いただくようになるが、当学会からも協力して意見を出していきたいとの発言があった。

今井 裕 理事長より、30周年事業について2021年10月23日か24日、もしくは11月27日か28日に東京で祝賀会を開催する予定であり、坂下 英明 常任理事に委員長を務めていただき、準備を進めていきたいとの説明があった。

矢郷 香 理事より、第11回学術教育セミナーを10月24日（日）からWeb配信開始を予定しているとの発言があった。今井 裕 理事長より、日程について検討するとの発言があった。

白川 正順 監事より、e投票、会費の自動引き落としと変革が求められる業務が多くなるが、特に理事選挙のe投票については、漏れのないよう周知徹底をするよう事務局に指導をいただいた。

今井 裕 理事長より、閉会の挨拶が行われた。

議事録署名人 足立 了平 印

議事録署名人 小笠原健文 印